

横浜エフエム放送株式会社 番組審議会報告書

開催年月日	令和5年7月20日 木曜日 15時00分～15時45分
出席者	番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、勝治雄委員、品田英雄委員、 横尾典克委員、長谷川篤司委員 FMヨコハマ 久富一雄常務取締役編成部長、神戸竜太編成部マネージャー、 小林信子編成部マネージャー
議題	otonano ラジオ (毎週月曜日 24:00～24:30)
議事の内容	前回（令和5年6月15日開催）の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。そして、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。
審議の内容	まず、議題の「otonano ラジオ」について、概要説明に入りました。
タイトル	otonano ラジオ
放送時間	毎週月曜日 24:00～24:30
放送形態	録音番組
出演者	萩原健太
内容	この番組では、いま、会って話を聞いてみたいミュージシャンをゲストに迎えたり、いま、紹介したい、ちょっと昔の音楽をかけたりしながら、DJ 萩原健太が、リスナーとしてこれまでどのように音楽を聴いてきたのか？感じてきたのか？そんなリスナー目線で、音楽に隠されたストーリーに迫っていく番組です。



※2017年より放送開始。初代DJは西本淑子

2019年10月より2代目DJとして萩原健太が担当しております。



◆萩原健太(はぎわらけんた)プロフィール

1956年生まれ。早稲田大学法学部卒。早川書房に入社後、フリーに。TBS系『三宅裕司のいかすバンド天国』(’89～’90年)の審査員として出演。テレビ朝日系『タモリ倶楽部』の「空耳アワード」(’93年～)審査員も担当。また、音楽評論の傍ら、音楽プロデュース、コンサート演出、作曲等も手がける。主なプロデュース作品に米米CLUB『Go Funk』『米米CLUB』、山崎まさよし『HOME』、憂歌団『知ってるかい!?!』、鈴木雅之『ファンキー・フラッグ』など。また、自らもギタリストとして多くのユニット楽曲にも参加している。

今までのゲスト出演者♪



田島貴男(OIGINAL LOVE)



太田裕美



大江千里♪



石井竜也



横山剣(クレイジーケンバンド)



八神純子♪

ミュージシャンとの濃密な音楽談義や、テーマごとに音楽を徹底的に聴き語りつくす企画など「otonanoラジオ」でしか聴けない、詳しくすぎて楽しすぎる♪
「日本でいちばん大人の音楽放談」を展開しています。♪

音楽サイト otonano



ソニー・ミュージックのサイト「[otnano](#)」と連動して、
放送後期からプレイリスト等、他では聴けない話を発信しております。

※以上の概要説明に次いで、6月19日(月)放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。

各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

◎番組のタイトル通りの内容だと思った。著名な方々が出ていて楽しく聴くことができ興味深いのだが、放送時間が月曜日の24時からという深い時間なのがちょっと、もったいないと思った。もう少し時間帯を考えた方がよい。また、大学生や高校生の若い子が聴いた時に、10年から20年前の昔の音楽を聴くとどういふ反応になるのかは興味があるし、とても気になる。

◎話している方に価値がある、そういう方が出ている番組であると思う。

◎萩原健太さんの人柄の良さが出ている。また声も良く、分かりやすく、どんな方へも対応が上手く、とても良い番組であると思った。また、番組の中身が深くて濃いと思う。ただ、それが、どこまでリスナーがついてこれるのが気になった。ただ、分かる人だけが聴ける番組であればよいのか、そこはどうなのかと思った。

◎時間軸がよくずれる話をしているので、もっと時系列で話した方がより分かりやすい番組になると思う。

◎大変興味深い番組だが、30分の短い番組であるので、もっと曲をかけられる尺の長い番組であった方がよいと思う。

- ◎70年代の音楽をリアルタイムで聞くことはできていないが、日本の音楽シーンを作ったのは、間違いなく70年代だと思うので、細野晴臣さんを細野とか、吉田美奈子さんを吉田と普通に言えたりするのがすごいと思った。コード進行などの話もとても興味深かった、
- ◎シティポップが世界的にも流行っているので、若い子達も取り入れようとするならば、今のこの曲は、きっとここだと思うなどを言って、今の曲をもっと要素として取り入れたりすれば、より広がりが出ていくと思う。
- ◎この番組はとても貴重である。音楽サイトがとても充実しているので、ここに誘導できればベストだと思う。
- ◎萩原健太さんの人脈のすごさを感じられる番組であると思った。ゲストがすごい方々ばかりなので、もっと、長い時間でお休みの日にゆっくり聴くことが出来る時間帯に放送して欲しい。
- ◎とても良い番組であると思った。萩原健太さんのゲストへの質問がファンからのようで、とても上手い。知りたいことを聞いてくれるので、音楽好きにはたまらない番組であると思った。
- ◎「otonano ラジオ」という番組タイトルが、若い子達のハードルを上げてしまうかもしれないので、あえてタイトルに使わず、線引きをしなくても良いのではないかと思った。

<局より>

- ◎時間帯については、この時間でもマニアックな番組でも許される部分ではあるが、ターゲットについての問題があるので、そこは、今後検討していきたいと思う。
- ◎時系列がバラバラでちょっとリスナーが迷子になってしまいかねないというところであるが、ここはテーマの部分スタッフ感ですり合わせ、構成をしっかりしていきたいと思う。
- ◎今の音楽とどううまくリンクさせていくかだが、古い音楽から影響を受けている若いアーティストなどもゲストに呼んでいるので、若い子からの導線作りにもつながるので、これからも続けていきたいと思う。

以上、15時45分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表 ①令和5年8月21日、04:55から3分間、当社で
の内容、方法、及びその年月日 放送。
②書面にて自社内に備置き
③令和5年8月21日、当社ホームページに掲載予定。
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上